



江小だより

令和4年度 第5号

令和4年8月25日

江田島市立江田島小学校

早いもので、長い夏休みも残り一週間となりました。子供たちは、それぞれどんな夏休みを過ごしたのでしょうか。

新型コロナウイルス感染症の拡大もなかなか収まらず、感染対策をしながらの夏休みで大変だったと思いますが、それでも普段学校ではできない体験をしたり、いろいろなことに取り組んだりして、充実した夏休みを過ごすことができたのではないのでしょうか。

また学校で、子供たちからいろいろなお話を聞けることを楽しみにしています。

平和でありますように . . .

7月19日(火)は、5・6年生が平和学習で、広島市立本川小学校 平和資料館 岩田 美穂さんからお話を聞きました。

岩田さんのお母さんの千鶴子さんは、高校生のときに缶詰工場で被爆し、何とか一命はとりとめたものの、ご家族は全員亡くなられたそうです。千鶴子さんのお母さんと妹は、抱き合ったまま亡くなられていたということでした。二人が、抱き合ってたついていた胸の部分だけ焦げることなく、その胸の部分でお母さんと妹の確認ができたということでした。

千鶴子さんは、被爆したことについて多くは語られなかったそうですが、もう何年かすると、戦争のことを知っている人がいなくなるという危機感から、岩田さんがお母さんからポツポツ聞いた話をつなぎ合わせ、みんなに語り継いでいるということでした。

子供たちは岩田さんの話を聞き、「実際に当時の写真を見て、原爆の怖さや恐ろしさが伝わってきた。」「もうこのようなことが絶対に起こらないように、自分たちでできることをしていきたい。」といった感想をもっていました。

最後に岩田さんは、「平和について考えるということは、小学生にとってはとても大きすぎるテーマかもしれないけど、今日のこの話を忘れないでほしい。毎日難しくても、8月6日には必ず思い出してほしい。」と語られました。

今現在でも、実際に戦争が起こっており、多くの人の命が失われています。

今すぐに何かができるということではないけれど、私たち大人も子供たちと一緒に「戦争について知る」「平和について考える」ことが大切なことだと改めて感じています。



平和資料館 岩田 美穂さん



8月5日(金)は、各学年で平和学習を行いました。

～野外活動がありました～

7月27日(水)～29日(金)にかけて、5年生が江田島青少年交流の家で野外活動を行いました。とても暑い3日間でしたが、子供たちは一つ一つの活動を全力で行うことができました。この3日間の体験を通して、規律を守ること、友達と助け合うこと、誰にでも進んで挨拶をすることなど、とても多くのことを学ぶことができました。一回りも二回りも大きく成長できたことと思います。

江田島焼体験



みんな真剣です！
焼き上がりが楽しみです！

キャンプファイアー



それぞれの班が、いろいろな出し物をして盛り上がりました！

カヌー研修



バランスを取るの難しかったけど、楽しかったよ！

オリエンテーリング



とても暑い中、みんなで協力して頑張りました！

カッター研修



櫂(かい)は重かったけど、一人一人が全力で漕ぎました！

地域の清掃活動を行いました！

8月3日(水)は、各地域でボランティア清掃活動を行いました。どの場所でも子供たちは、地域や保護者の方と一緒に、一生懸命掃除をすることができました。

自分たちの地域を自分たちで掃除をすることで、これまで以上に住んでいる地域を大切にしなければいけないという気持ちをもつことができたのではないかと思います。

お忙しい中、またとても暑い中、いろいろとご協力くださりありがとうございました。

